

polka drops

おんなのこパンツ 簡単アレンジ

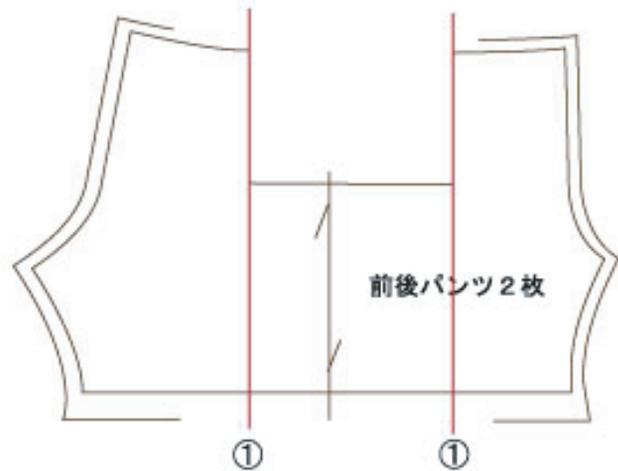
補正をするときは、縫い代のない状態のものを操作します。
補正完了後に、元のと通りの縫い代をつけて完成となります。
体型やお使いいただく生地、状況などにより、この方法がベストでない場合もございます。
それぞれの責任でお使いいただけますようお願いいたします。



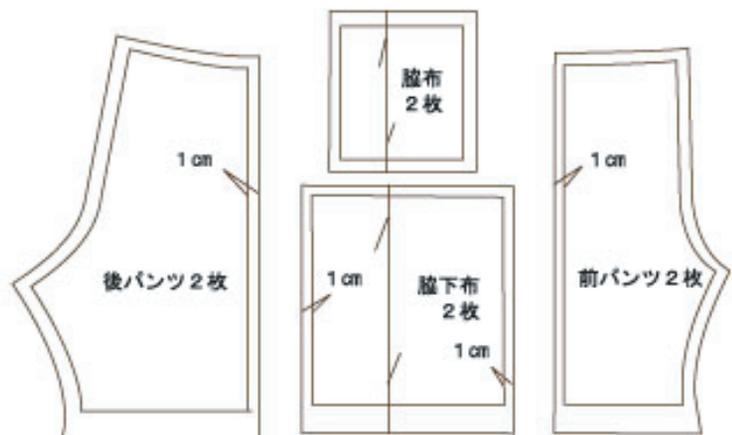
おんなのこパンツの脇布のスクエアが縫いにくい場合に、切り替えを増やして、縫いやすくする方法です。

パンツのパターンを図のように、たてに3分割します。
そして、縫い代1cmずつ足して終了です。
これでパンツのパターン3つと脇布、ベルト、ポケットと合計6パーツとなります。(裁断枚数は合計9枚)

縫製手順は、脇下布にギャザーを寄せて、脇布と縫い合わせたあと、そのパーツを、前パンツ、後パンツと縫い合わせていくだけになります。
接ぎが増えるので、柄合わせが必要になります。
また、裁断枚数や縫う工程は増えますが縫いやすくなり、仕上がりが安定します。
パーツを細かくする利点はもう1つあり、生地に無駄が出にくいよう、型紙を配置する事が可能です。
これを「型入れ」といいますが、この型入れが、オリジナルの場合はパーツが大きいため配置する場所も決まってしまう、無駄な生地が出やすくなります。



オリジナルのパターンの利点は、柄合わせがしやすい、パーツが少ないので縫う箇所が少ない、見た目がすっきりと綺麗(洋服は、ダーツや切り替えなどは基本的に傷と考え、そういったものが少ない方が洋服として美しいという考え方があり、特に昔はその傾向が強かったと思われます)といった点が上げられます。



何を優先するかで、使い分けてください。

無断転載・無断コピー・二次配布禁止